

「ICT活用の特性・強み」を知ろう！（第1回/全5回）

資料のポイントや感じたことについて、下の欄に記入しましょう。



StuDXStyleウェブサイト

ICT活用の特性、強みによって可能となる学習活動にはどんなものがあるでしょう。思いつくものを下の表の右の欄に書き出してみましょう。

ICT活用の特性・強み	ソフト・機能	可能となる学習活動
① 多様で大量の情報の取扱い 容易な試行錯誤	ウェブブラウザ 文書作成 表計算 プレゼンテーション プログラミング	
② 時間的制約を超えた情報の蓄積、過程の可視化	(①のソフト・機能に加え) クラス管理 写真・動画撮影 編集・保存	
③ 空間的制約を超えた相互かつ瞬時の情報の共有 (双方向性)	(①のソフト・機能に加え) コメント・チャット アンケート 電子メール ウェブ会議 ファイル共有	

研修の振り返り

「ICT活用の特性・強み」を理解できた。

ICTを活用する目的や必要性の理解が深まった。

「ICT活用の特性・強み」を知ろう！（第1回/全5回）

資料のポイントや感じたことについて、下の欄に記入しましょう。

【ポイント】

GIGAスクール構想は、学習指導要領の趣旨を実現するための基盤となるものである。
教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かし、資質・能力の育成を目指すことが大切。



StuDXStyleウェブサイト

ICT活用の特性、強みによって可能となる学習活動にはどんなものがあるでしょう。
思いつくものを下の表の右の欄に書き出してみましょう。

ICT活用の特性・強み	ソフト・機能	可能となる学習活動
① 多様で大量の情報の取扱い 容易な試行錯誤	ウェブブラウザ 文書作成 表計算 プレゼンテーション プログラミング	(例) ・ウェブブラウザでキーワード検索 ・文書作成ソフトで作文や文集づくり ・表計算ソフトでグラフ作成 ・プレゼンテーションソフトで発表資料作成 ・プログラミングソフトで図形作成・動作化
② 時間的制約を超えた情報の 蓄積、過程の可視化	(①のソフト・機能に加え) クラス管理 写真・動画撮影 編集・保存	(例) ・自身の成果物や写真等を用いた学習のまとめや ポートフォリオ化 ・板書記録の蓄積 (授業の振り返りや欠席児童生徒用) ・説明や手順を示した動画等の反復視聴 ・植物の年間を通じた観察記録
③ 空間的制約を超えた相互かつ 瞬時の情報の共有 (双方向性)	(①のソフト・機能に加え) コメント・チャット アンケート 電子メール ウェブ会議 ファイル共有	(例) ・チャットやコメント機能を活用して学習のまとめや フィードバックを行う。 ・アンケート機能を活用して授業の振り返りや児童 生徒の意見集約を行う。 ・共同編集を行い学び合いにつなげる。 ・遠隔の学校とのオンライン交流 ・学校行事のオンライン実施

研修の振り返り

「ICT活用の特性・強み」を理解できた。

ICTを活用する目的や必要性の理解が深まった。



StuDX Styleのウェブサイトを見てみよう（第2回/全5回）

StuDX Styleに掲載されている事例や情報の中で、特に興味をもったものについて、下の欄に記入しましょう。



StuDXStyleウェブサイト

今後に向けて参考になりそうな事例はあったでしょうか。
各自がイメージした活用場面や取組について、下の欄に記入しましょう。

研修の振り返り

- StuDX Styleに掲載されている内容を理解できた。 ICTの活用場面や取組のイメージをもつことができた。

StuDX Styleのウェブサイトを見てみよう（第2回/全5回）

StuDX Styleに掲載されている事例や情報の中で、特に興味をもったものについて、下の欄に記入しましょう。

（例）GIGAに慣れる-使ってみよう 1-④ 隙間の時間を利用してタイピング力UP

（例）職員同士でつながる 5-② 職員会議のペーパーレス化



StuDXStyleウェブサイト

今後に向けて参考になりそうな事例はあったでしょうか。
各自がイメージした活用場面や取組について、下の欄に記入しましょう。

研修の振り返り

- StuDX Styleに掲載されている内容を理解できた。 ICTの活用場面や取組のイメージをもつことができた。

実践できそうな事例を選び、実践の見通しをもとう（第3回/全5回）

「慣れる・つながる事例一覧」の中で、実践できそうな事例はどれでしょう。いくつかピックアップしてみましょう。

登校		下校	
家庭・朝学習	1日の流れ（授業・1日の振り返りなど）		家庭・放課後
<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>
<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid #00a0e3; height: 100px; width: 100%;"></div>



StuDXStyleウェブサイト

実践していく上で、子供の実態に合わせてアレンジしたり工夫したりする点について、下の欄に記入しましょう。

研修の振り返り

- 事例を選び、実践のイメージをもつことができた。 今後の実践に向けての見通しをもつことができた。

実践できそうな事例を選び、実践の見通しをもとう (第3回/全5回)

「慣れる・つながる事例一覧」の中で、実践できそうな事例はどれでしょう。いくつかピックアップしてみましょう。



実践していく上で、子供の実態に合わせてアレンジしたり工夫したりする点について、下の欄に記入しましょう。

研修の振り返り

- 事例を選び、実践のイメージをもつことができた。 今後の実践に向けての見通しをもつことができた。

授業等におけるICT活用についてのイメージをつかもう（第4回/全5回）

めあて、個人、ペア・グループ、まとめ、振り返り等の授業における活用シーンに着目し、資料のポイントや感じたことを下の欄に記入してみましょう。



StuDXStyleウェブサイト

掲載されている事例の中で、今後の参考になりそうな事例はあったでしょうか。
下の欄に書き出してみましょう。

研修の振り返り

- 活用シーンと事例を結び付けて考えることができた。 各教科等におけるICT活用について考えが深まった。

授業等におけるICT活用についてのイメージをつかもう（第4回/全5回）

めあて、個人、ペア・グループ、まとめ、振り返り等の授業における活用シーンに着目し、資料のポイントや感じたことを下の欄に記入してみましょう。

【ポイント】

「めあて／個人／ペア・グループ／まとめ／振り返り」等の授業における活用シーンに着目して整理すると、特定の教科や単元の内容に関わらず、汎用的かつ日常的に活用することができる。



StuDXStyleウェブサイト

掲載されている事例の中で、今後の参考になりそうな事例はあったでしょうか。
下の欄に書き出してみましょう。

研修の振り返り

- 活用シーンと事例を結び付けて考えることができた。 各教科等におけるICT活用について考えが深まった。

各自の実践事例を持ち寄り今後につなげよう（第5回/全5回）

各自の実践事例を持ち寄って共有することで、感想や気付いたことはあったでしょうか。
下の欄に記入してみましょう。

参加者の実践の概要メモ	感想や気付いたこと等メモ

資料1について、今回の実践と結び付けた上で確認してみましょう。
気づいたことなどがあれば、下の欄に記入してみましょう。



StuDXStyleウェブサイト

研修の振り返り

- 他の参加者と互いの実践について交流できた。 より良いICT活用の仕方について理解が深まった。

各自の実践事例を持ち寄り今後につなげよう（第5回/全5回）

各自の実践事例を持ち寄って共有することで、感想や気付いたことはあったでしょうか。
下の欄に記入してみましょう。

参加者の実践の概要メモ	感想や気付いたこと等メモ

資料1について、今回の実践と結び付けた上で確認してみましょう。
気づいたことなどがあれば、下の欄に記入してみましょう。

【ポイント】

- ・「各自の実践が、児童生徒の資質・能力の育成につながっているか」「ICT端末を活用すること自体が目的となっていないか」などの視点で振り返ることが大切です。
- ・今回の研修で終わりとするのではなく、実践と交流のサイクルを回すことで、取組の推進を図っていきましょう。



StuDXStyleウェブサイト

研修の振り返り

- 他の参加者と互いの実践について交流できた。 より良いICT活用の仕方について理解が深まった。